

蘇州河岸 川に映った影

「この都市の繁栄、往事、伝説及び全てのゴミ」を沈んでいる蘇州河。

「万国建築博覧会」の盛名がバンドに属すると思えば、蘇州河の沿岸も同じ風景でもある。建築は歴史の一部であり、蘇州河で建築群を眺める同時に、その地区の歴史を頭の中に思わず浮かぶでしょうか？

夜には、このあたりの美しい夜景や、川に接する空間、創意性のあるあかり、フランス風の燈柱デザインを見ながら、薄霧の中に詩のような美景を深く味わって満喫できる。

「交通アクセス」地下鉄 3 号線、4 号線中潭路駅

静安寺 百樂門の繁栄が続く

静安寺エリアで一番有名なところは静安寺でしょう。静安寺は上海における有名な古刹で、繁華街で静かに修行できる場所である。静安区もそのお寺の存在で有名になった。

静安寺エリアでは、公園にも行く価値がある。静安寺の向こう側に位置する静安公園は開放的な場所で、敷地面積が広くないが、土地費が非常に高い南京路でグリーンな空間を築き上げた。高大な木々は公園の特徴で、一番目立つのは正面入り口の道端に生い茂る32本のアオギリ。この公園はほんとうの意味での庶民の楽園である。

静かで厳かなお寺、賑やかなダンスホール、現代な百貨店など雰囲気異なる新・古い建物は光で輝いて、多文化を融合した都市の魅力を感じている。

「交通アクセス」地下鉄2号線静安寺駅

Amazing
Shanghai
@
Night

醉美
夜上海

淮海中路や静安寺、

陸家嘴、

南京東路歩行者天国、

人民広場、

蘇州河の普陀部分、

バンド、

新天地、

徐家匯など

の多彩なイルミネーションで

上海の絶美の

夜景に演出して、

この夜色に溺れている!



上海旅游热线 962020
SHANGHAI TOURIST HOTLINE



<http://www.shanghaiatour.net>
<http://www.962020.com>



<http://www.meet-in-shanghai.net> 上海会展旅游网
<http://www.shanghaihanko.com> 上海旅游网(日本語)
<http://www.shanghaiatour.net> 上海旅游网(韓国語)

本ページ内容は2010年10月までの情報です。
033ZR-2010(2010-1118-20000)



Shanghai China
More Discovery More Experience

醉
夜の上海
の美しさ



上海市観光局
Shanghai Municipal Tourism Administration



新天地 石庫門のネオンストーリー

上海新天地は上海の歴史と文化の観光スポットであり、中国風と西洋風をうまく融合し、新しいものと古いものを基調とし、上海の伝統的な石倉門の横町とモダンな建築を一体化した場所である。

新天地の夜景は綺麗で、老上海の風情が溢れて人の心を引かれる。現代風のライトアップに古い石庫門住宅は、歴史とファッションが完璧に結合された。新天地の夜景のもっとも見所は石庫門のイルミネーションの演出以外に、各パークラブが集まり、明滅のあかりが新天地の特色をもつ石庫門の虹色の伝説を語っている。

「交通アクセス」地下鉄1号線黄陂南路駅、地下鉄8号新天地駅

南京東路歩行者天国

ネオンサインが集まる場所

中華商業第一街と呼ばれる南京東路は「上海十大名街」の一つで、活気が溢れて、独特な繁栄と繁盛を演じ、上海の「ゴールドエリア」となり、観光客が必ず遊びに来るスポットである。

夜になると、南京東路は星と変わらず人の海で、道の両側に林立する中西の建物がライトアップされて、道一本には百年歴史の老舗のネオンサイン看板が光っていて、モダンとクラシックな建物が照らすあかりが交じりあい、夜上海の情緒が道中に漂い、ネオンサインの伝奇が十分に演じている。

「交通アクセス」地下鉄1号線、2号線、8号線人民広場駅、地下鉄2号線南京東路駅

淮海中路 小さな紅灯籠が点在する梧桐

上海において、淮海路は南京路と同じく有名な繁華街である。南京路は上海商業の象徴とえば、淮海路は上海の風格・ファッション・風情を代表する場所である。

淮海中路は夜になるとライトアップされて、南京路と同じく絶妙な夜景になる。また、道両側の商店のショーウィンドーにつけたライトで、不夜城の町に変身し、イルミネーションの世界で、淮海中路はさらに綺麗な夜景を演出している。淮海中路は単なるイルミネーションの世界だけではなく、道両側の梧桐に点在する小さな紅灯籠は、日が沈んでから、綺麗な夜景にロマンチックな色を添える。

「交通アクセス」地下鉄1号線黄陂南路駅、陝西南路駅

人民広場 上海市中心のにぎわう夜

人民広場 上海市中心のにぎわう夜

「都市の肺」と誉められる人民広場は上海市中心部における園林式広場で、北側に上海市人民政府の所在地、西北側に上海大劇場、東北側に上海都市企画展示館、南側に上海博物館があり、この四本の道は人民大道で繋がる。人民広場と人民公園がくっついて、緑化面積が広く、上海市中心の二枚の肺となり、市中心の環境を大いに改善した。

夜のライトアップで調和を取れた都市の顔を作り上げ、都会の夜の文明のシンボルとなり、憧れの区域ライトアップの中心となった。

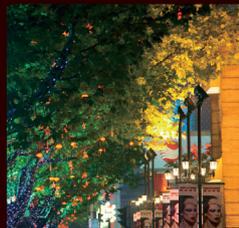
「交通アクセス」地下鉄1号線、2号線、8号線人民広場駅

バンド ライトアップされた「万国建築博覧群」

上海市中心の黄浦江岸に位置するバンドは上海における有名な観光スポットで、観光客が必ず遊覧する場所である。東に黄浦江と隣接し、西にゴシック式、ローマ式、バロック式など中西折衷のスタイルのビル52棟が聳えて、「万国建築博覧群」と呼ばれる。

「万国建築博覧群」の夜景の美しさを想像だけで壊れない。夜のバンドはイルミネーションの世界になり、まばゆいほどに美しい。風格が異なる建物があかりに照らされてさらに目立つ的存在になり、黄浦江の向こう側の陸家嘴金融センターの夜景も一望に収める。兩岸の歴史と現代の対照は時代の変遷を語り、夜景とイルミネーションの対照も更に時代の変化を深く味わえる。

「交通アクセス」地下鉄2号線南京東路駅



陸家嘴

黄浦江岸の一番美しい「夜光の珠」

浦東の陸家嘴は現在、上海で最も魅力的な地区で、改革開放のシンボルである。しかし、この不思議な土地が古代の上海人2人と縁が結んでいることはあまり知られていない。これは明時代の文学者陸深とご夫人の梅氏である。上海地方志の記載によれば、曲がりくねって流れている黄浦江はここで90度角度に曲がり、沖積砂地を形成した。江の西側から向こうを眺めると、この砂地は巨大な獣が頭を突き出し、口をあけて水を飲むように見える。この砂地に、陸深の旧居と陸氏の祖先代々の墓があるゆえ、陸家嘴と名付けられた。

金融センターには数多くのビルのライトがちらちらして、造形デザインが国際レベルになり、この地区の不平凡さを呈している。

「交通アクセス」地下鉄2号線陸家嘴駅

徐家匯 歩道橋で夜景を満喫

上海市民がパソコンやデジタル製品を購入する地区の1つである徐家匯は、北京の中開村の位置づけと同じく、上海における有名な商業中心地である。5星クラスの施設を備えるKodak Cinema World、永華シネマシティ、メトロシティなど総合的な娯楽施設が更にその地区の商業性を充実した。

徐家匯の夜景を言えば、国内外で有名なバンドの夜景にまさりとも遜色がない。夜になると、繁華街のあかりが付けられ、様々なネオンサインで眼が眩んでいる。メトロシティの「ボールライト」、港匯ビルの壁にちらちら光っているあかりは空の星のようで、港匯ビルと太平洋百貨店のネオンサインも美しい。歩道橋で不夜城の徐家匯と川の流れるように絶え間なく光っている車ライトを見るだけで、絶妙な夜景を満喫できる。

「交通アクセス」地下鉄1号線、9号線徐家匯駅

